



「好きこそものの上手なれ」

副校長 上田 新

夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。夏休み前までは「今年の夏は冷夏かな……。」と感じていましたが、休みに入った途端に一気に気温が上がり、とても暑い日が続きました。昨今は熱中症予防への意識が高まり、あまりにも気温が高い日などは、外での活動を控えることが増えてきました。本校でも、暑さ指数(WBGT)や光化学スモッグ情報にいつも気を配りながら、子どもたちの活動を見守っています。

しかし、子どもたちにとっては自由な時間が増えるすてきな夏休み。外に出られようと出られまいと、「何かをしたい!」というエネルギーに満ちあふれていたことと思います。外でできること、屋内でできること、友達や家族と一緒にできること、一人でできることなど、何を選択するかは指向性にその子の個性が表れていたのではないのでしょうか。

自分の小学校時代の夏休みを思い返してみても、一日でも何もしない日を作りたくなくて、自分の「今やりたいこと」を見つけて、熱中していた記憶があります。例えば「身近にある素材を使って工作遊び」「近所の探検」「自分でルールを考えた遊び」など、今ほどサブカルチャーがあふれていなかった時代なので、頼みの綱は自分の空想や想像力でした。周りの大人や家族に勧められた活動もやってみましたが、それらはあまり長続きせず、今にして思えば「自分が見つけた、自分だけの楽しさ」が一番だったように思います。

そうして気付けば、夏休みが終わるたびに何か一つ新しいスキルが身に付いていったような気がします。自転車が乗れるようになっていたり、サッカーのリフティングができるようになっていたり、絵が前より上手になっていたり、特定の分野の知識が深まっていたり、自分より小さな子どものお世話がうまくなっていたり……。

そのときには特に目標を決めていたわけでも、計画的に動いていたわけでもなく、ただただ「好きで、楽しくて、おもしろくて、夢中になっていた」ことが、大人になった自分の仕事や生活習慣にそのまま結びついていることがよくありました。まさに「自分が好きなこと、楽しいと感じること」が、生きる上で自らを支える原動力になっていたのだと感じます。

夏休み明け、学校で子どもたちが夏休みの思い出を語る時、どの子どもにも目に輝きを浮かべながら幸せそうな顔をのぞかせます。子どもたちそれぞれの夏休みでの体験や経験がこれからの人生に豊かにつながっていき、子どもたち同士が思い出を交流することで、新たな興味や関心の扉が開かれることを期待して、本日から始まった2学期の学校生活を実りのあるものにしていけるよう、教職員一同支援してまいります。

9月のめあて

生活	自分の役割に責任をもって取り組もう
安全	災害時の避難について学ぼう
保健	元気に運動して体を鍛えよう



～学校からのお知らせとお願い～

① 給食費口座振替(引き落とし)日について

9月の口座振替日は9月11日(水)です。前日までに、残高の確認をお願いいたします。

② 夏季休業明け発行の「小さな窓」について

今年度より2学期始業式が早まったため、例年9月最初の授業日に発行していた学校通信「小さな窓」9月号は、今後は1週間早く、8月下旬に発行します。次号は10月に発行いたします。

③ 7月発行のプリントの一部訂正について

夏季休業前に配布しましたプリント「夏休みにすすめる本」は、三鷹市立小・中学校教育研究会(鷹教研)図書館部作成のものです。本校作成のものではありません。お詫びして訂正いたします。

〈8月～10月はじめの行事予定〉		
8月26日(月) 始業式	5日(木) 計測(6年)	17日(火) 色覚検診(1,4年)
27日(火) プレ中(6年) 給食(始)	6日(金) 保護者会(3・4年)	18日(水) 音楽朝会
28日(水) 避難訓練	計測(4年)	20日(金) 花いっぱい(3年)
29日(木) 危機回避訓練	9日(月) 全校朝会	運動会係打合せ(6年)
30日(金) 防災教室	計測(5年、わか竹)	24日(火) あいさつ運動(～28日)
9月 2日(月) 全校朝会	保護者会(2・5年、わか竹)	26日(木) 運動会特別時程
3日(火) 社会科見学(6年)	10日(火) 保護者会(1・6年)	27日(金) 運動会前日準備
計測(2年)	11日(水) たてわり集会	28日(土) 運動会
4日(水) 委員会 計測(1年)	12日(木) 理社見学(4年)	30日(月) 振替休業日
	13日(金) 水泳指導終	10月 1日(火) 全校朝会 教育実習
		2日(水) 委員会

学園サポーターと共につくる学び

安心、安全の社会科見学

第4学年主任 主任教諭 萩嶺 敬治

4年生は、社会科の学習の一環で、クリーンプラザふじみ(清掃工場)へ見学に行きました。その際に、学園サポーターの方々に引率の手伝いをしていただきました。クリーンプラザふじみまでは、約2.1kmの道のりを歩きます。その行き帰り、交通量の多いところでは、自動車を通ると声を掛けていただいたり、横断歩道では列の最後尾までしっかりと確認していただいたりすることで、安全に移動できました。

学校の外に出て、実物を見たり、触れたりすることは、子どもたちにとって大切な学びであり、喜びでもあります。そのような活動を、安全に、安心して行えることは本当にありがたいことです。

引率だけでなく、施設内では子どもたちの疑問を一緒に考えていただいたり、良い気付きを褒めていただいたりもしました。大きな学びを得ることができた、貴重な時間となりました。ありがとうございました。

夏休み作品展

夏休みの学びを形に

特別活動部 教諭 行方 望

9月2日(月)から13日(金)まで、「高山小 夏休み作品展」を行います。この活動のねらいは、夏休みの自由研究や図画工作などの作品を鑑賞し合い、夏休みの活動を振り返ると共に、互いの作品のよさや工夫、努力したところを認め合うことです。

毎年、子どもたちの創意工夫、根気、努力には、本当に感心させられます。一人一人のエネルギーがぎゅぎゅ詰まった研究や作品から、刺激を受けます。

保護者会などの折に、ぜひ子どもたちの力作をご覧ください。そして、夏休みの頑張りや自信となって2学期の学習や生活につながっていくよう、ご家庭でも励みとなる声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

○期間：令和元年9月 2日(月)～9月13日(金)

○場所：各教室内、廊下及びオープンスペース等

主体的・対話的で深い学び

自分の考えをもつ

第3学年主任 主任教諭 伊藤 貴之

3年生では、新しい学習がたくさん始まりました。社会科では、スーパーで働く人たちの工夫を知る学習。理科では、植物や昆虫の成長やゴムや風の働きを観察・実験する学習。総合的な学習の時間では、自分たちの住んでいる牟礼の地域のよさを伝える学習。子どもたちは新しい学習に対して「知りたい。」「調べたい。」「上手にまよめたい。」と、各教科の特性に応じた「たい」をもって取り組んでいます。この「たい」という子どもたちの意欲にこそ、「主体的・対話的な学び」へつながるポイントがあると捉えています。そこで3年生で大切にしていることは、「自分の考えをもち」授業に参加する態度を養うことです。「考えをもつ」ことによって、他者に伝えたいことや聞きたいことができ、そこから対話が生まれます。さらに、課題解決へ向けて思考し、追求活動を続けることにより、深い理解に迫ることができます。このような授業を通して、「生きて働く力」の育成を目指していきます。

算数習熟度別授業

「わかった！ できた！」を目指して

算数専科 主幹教諭 沼本 成泰

本校の4年生以上の算数の授業は、学級単位ではなく、3つのコースに分けて行っています。

子どもたちの希望をもとに、本人の習熟度や問題を解くスピードなどをふまえてコースを決めます。コースによって課題の示し方や、説明の方法・自力解決に向けての支援・問題量等を工夫し、習熟度に合わせた学習を目指しています。問題解決の過程でつまづきがあったときこそ、わからない理由を共有し、そこから正しい解答へどのようにたどり着けば良いのかを話し合っていく中で、学びが深まります。

基礎・基本を定着させるだけでなく、伝え合い、お互いを認め合う中で、問題の解決方法を自ら見つけ出していくことができる児童の育成を目指して、「わかった！ できた！」という成就感が得られる授業となるよう、工夫を重ねていきます。